

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成30年第19週（平成30年5月7日～平成30年5月13日）

今週の注目される疾患

図は次ページに掲載

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）感染症の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症3人の届出があった。四類感染症は、レジオネラ症3人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢1人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人、急性脳炎3人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症4人、水痘（入院例）2人、梅毒1人、百日咳3人、風しん1人の届出があった。

定点把握対象疾患では、**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(4.47 2.04 4.26：図1)の定点当たり報告数は長期休暇前と同水準となり、**咽頭結膜熱**(0.48 0.26 0.59：図2)は増加した。前者は南部(9.60)、川口市(8.15)保健所管内からの報告が多く、年齢階級別では3歳から7歳で62.9%を占めている。後者は川口市(1.54)、幸手(1.44)保健所管内からの報告が多い。2015年以降、春から夏にかけての明らかな流行が観察されなかった**水痘**(0.88 0.48 1.10：図3)の定点当たり報告数は前週より増加し、2014年と同水準となった。保健所別では川越市(2.88)、幸手(2.44)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では6歳、次いで7歳からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患である**流行性角結膜炎**(0.72 0.38 1.33：図4)の報告数は53人で、長期休暇前に比べ倍増した。他の眼科定点報告対象疾患では、**急性出血性結膜炎**1人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**細菌性髄膜炎**1人、**無菌性髄膜炎**1人、**マイコプラズマ肺炎**2人、**感染性胃腸炎（ロタウイルス）**6人、**インフルエンザ（入院）**1人の報告があった。**感染性胃腸炎（ロタウイルス）**は、4月下旬から多い状況が続いている。

<全数把握対象疾患の患者情報>

三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3人（類型 患者2人、無症状病原体保有者1人、血清型 O157 2人、O111 1人）
四類感染症	レジオネラ症	3人（病型 肺炎型3人）
五類感染症	アメーバ赤痢	1人（病型 腸管アメーバ症）
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人（菌種 <i>Enterobacter</i> sp.）
	急性脳炎	3人（病原体 ロタウイルス2人、不明1人）
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1人（血清群 A群）
	侵襲性肺炎球菌感染症	4人
	水痘（入院例）	2人（病型 臨床診断例2人）
	梅毒	1人（病型 早期顕症期）
	百日咳	3人（年齢階級 1歳未満1人、4歳1人、20歳代1人）
	風しん	1人（病型 検査診断例）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

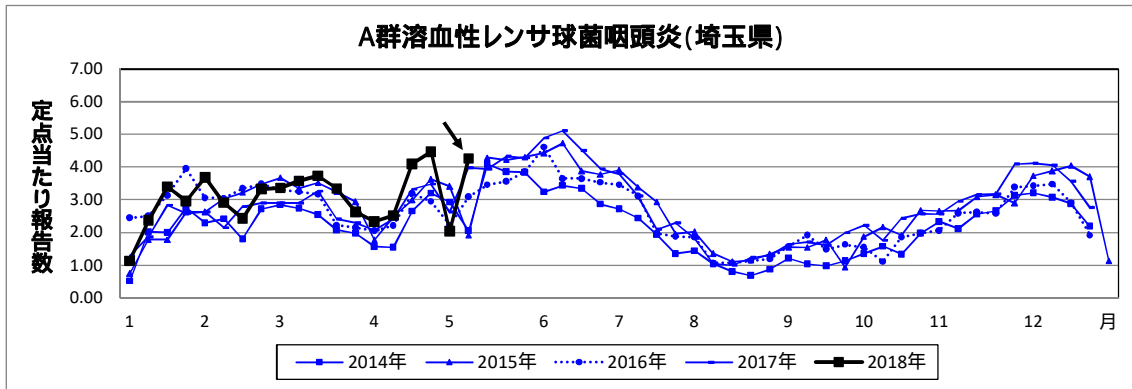


図2 咽頭結膜熱

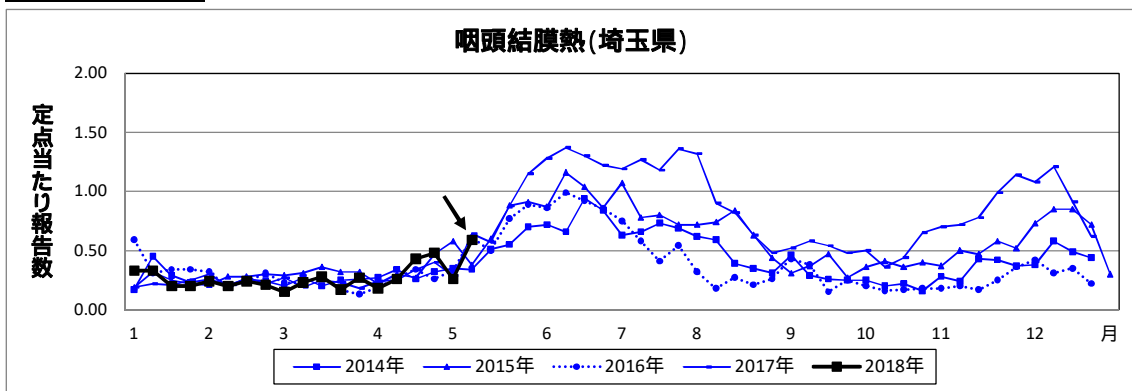


図3 水痘

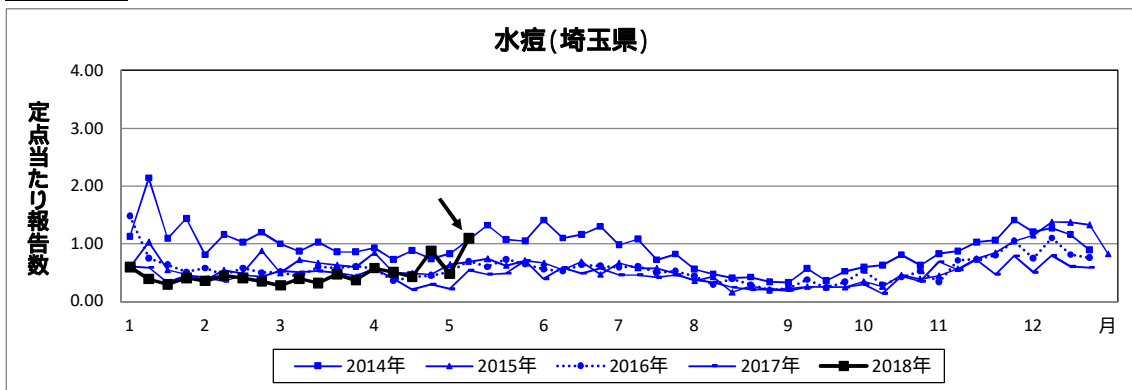
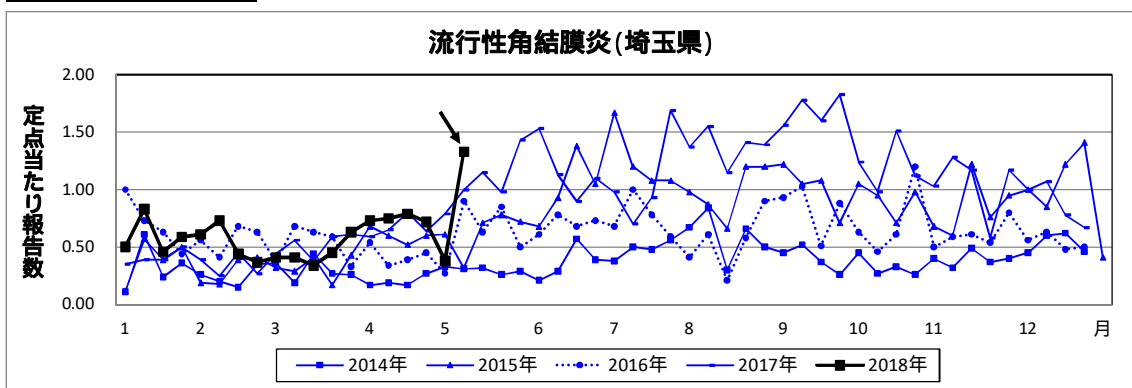


図4 流行性角結膜炎



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第19週)

(2018年5月15日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ		1	腸チフス		1
細菌性赤痢		6	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	24			
四類感染症					
E型肝炎		12	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		6	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		2
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	16
つつが虫病		1	レプトスピラ症		
デング熱			ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	12	侵襲性肺炎球菌感染症	4	65
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		3	水痘*	2	4
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	18	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	1	62
急性脳炎	3	20	播種性クリプトコックス症		1
クリプトスポリジウム症			破傷風		
クロイツフェルト・ヤコブ病			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		9	百日咳	3	78
ジアルジア症			風しん	1	3
侵襲性インフルエンザ菌感染症		4	麻しん		6
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		2
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	2	1		

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

結核届出状況(4月分)

4月の届出総数は、患者47人、無症状病原体保有者14人の計61人で、患者数は前月の66人より大きく減少し、前年同月の69人と比較しても少なかった。無症状病原体保有者数も、前月及び前年の同月のいずれと比較しても半数より少なかった。

表1 診断月別の届出数の推移(2017年4月～2018年4月)

	2017年*										2018年				累計**
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
総計	100	120	115	109	119	107	123	94	100	69	79	102	61	311	
年齢階級															
10歳未満	4	5	2	4	6	8	3	1	3	4	0	5	1	10	
10歳代	0	3	0	1	5	1	5	5	1	4	3	4	0	11	
20歳代	10	9	9	11	9	8	13	5	16	8	14	7	6	35	
30歳代	7	14	8	9	5	11	8	9	10	3	9	7	7	26	
40歳代	7	13	8	12	16	13	20	9	9	8	8	16	10	42	
50歳代	13	8	14	11	7	13	16	16	12	8	9	11	11	39	
60歳代	12	19	20	12	15	13	15	6	9	7	7	15	7	36	
70歳代	18	18	22	23	18	18	17	21	17	14	15	17	10	56	
80歳以上	29	31	32	26	38	22	26	22	23	13	14	20	9	56	
性															
男	64	75	67	64	63	49	65	47	53	41	46	63	44	194	
女	36	45	48	45	56	58	58	47	47	28	33	39	17	117	
類型															
患者	69	89	80	83	76	56	66	53	57	51	44	66	47	208	
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
疑似症患者	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	3	1	0	5	
無症状病原体保有者	31	31	35	25	43	50	55	40	42	17	32	35	14	98	
病型															
肺結核	52	63	66	62	52	48	51	41	41	34	34	46	35	149	
肺結核及びその他の結核	6	8	4	3	8	2	3	2	1	7	5	7	3	22	
その他の結核	11	18	10	18	16	6	12	10	15	10	5	13	9	37	
疑似症患者	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	3	1	0	5	
無症状病原体保有者	31	31	35	25	43	50	55	40	42	17	32	35	14	98	

*:2017年の届出数は暫定値

** :2018年1月からの累積届出数

4月に診断された61人を病型別にみると、肺結核は10歳未満及び10歳代を除く年齢階級から計35人の報告があった。無症状病原体保有者は、10歳代を除く年齢階級から報告があった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2018年4月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及びその他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体保有者	
総計	35	3	9	0	14	61
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	1	1
10歳代	0	0	0	0	0	0
20歳代	4	0	1	0	1	6
30歳代	3	1	1	0	2	7
40歳代	6	0	2	0	2	10
50歳代	6	1	1	0	3	11
60歳代	4	0	0	0	3	7
70歳代	6	0	3	0	1	10
80歳以上	6	1	1	0	1	9

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 保健所別 (第19週) 平成30年5月7日～平成30年5月13日

保健所	インフルエンザ	R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎	A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎	インフルエンザ
	# 1														# 2			# 3	(入院)	

全	45	33	96	695	1,201	179	21	29	117	4	26	1	53	1	1	1	2	-	-	6	1
報 告 数	0.17	0.20	0.59	4.26	7.37	1.10	0.13	0.18	0.72	0.02	0.16	0.03	1.33	0.09	0.09	0.18	-	-	0.55	0.09	0.09
定 点 当 たり	4	2	14	74	153	15	2	1	9	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
報 告 数	0.17	0.13	0.93	4.93	10.20	1.00	0.13	0.07	0.60	0.20	0.07	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	1.00
定 点 当 たり	1	3	3	45	49	22	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	0.05	0.25	0.25	3.75	4.08	1.83	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
定 点 当 たり	-	1	-	9	53	1	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	-	0.20	-	1.80	10.60	0.20	0.20	-	0.40	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報 告 数	-	-	-	0.33	-	-	-	-	0.67	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり	2	-	4	12	6	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報 告 数	0.29	-	1.00	3.00	1.50	-	0.25	-	-	-	0.25	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり	5	2	2	47	114	16	1	1	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
報 告 数	0.36	0.22	0.22	5.22	12.67	1.78	0.11	0.11	0.44	-	0.11	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり	-	-	-	1	15	4	7	-	4	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	-	-	0.17	2.50	0.67	1.17	-	-	0.67	-	0.17	-	16.00	-	-	-	-	-	-	-	*
定 点 当 たり	-	1	3	31	50	3	1	2	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	-	0.17	0.50	5.17	8.33	0.50	0.17	0.33	0.67	-	0.17	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	*
定 点 当 たり	3	7	13	39	38	22	1	1	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	0.21	0.78	1.44	4.33	4.22	2.44	0.11	0.11	-	-	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり	4	1	1	23	52	-	-	-	3	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
報 告 数	0.40	0.17	0.17	3.83	8.67	-	-	-	0.50	-	0.50	-	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり	-	1	3	45	93	3	2	-	11	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	-	0.08	0.25	3.75	7.75	0.25	0.17	-	0.92	-	0.92	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
定 点 当 たり	18	3	9	39	95	19	-	4	16	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	4
報 告 数	0.75	0.20	0.60	2.60	6.33	1.27	-	0.27	1.07	-	0.07	0.25	2.75	-	-	-	-	-	-	-	4.00
定 点 当 たり	-	1	2	48	41	5	3	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	-	0.20	0.40	9.60	8.20	1.00	0.60	0.80	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
定 点 当 たり	1	1	3	28	29	23	-	1	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	0.08	0.13	0.38	3.50	3.63	2.88	-	0.13	0.63	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
定 点 当 たり	-	2	2	39	17	5	-	3	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*
報 告 数	-	0.25	0.25	4.88	2.13	0.63	-	0.38	0.50	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり	4	7	20	106	164	16	7	9	19	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2
報 告 数	0.20	0.54	1.54	8.15	12.62	1.23	0.54	0.69	1.46	-	0.15	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-	2.00
定 点 当 たり	3	1	16	94	243	22	2	3	25	1	8	-	12	1	1	-	-	-	-	-	-
報 告 数	0.07	0.04	0.59	3.48	9.00	0.81	0.07	0.11	0.93	0.04	0.30	-	1.50	1.00	1.00	-	-	-	-	-	-
定 点 当 たり																					

(- : 0.00) #1 インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 5月 15日 13:00 集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第19週 平成30年5月7日～平成30年5月13日)

	年齢別																				
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	45	-	1	-	6	3	6	3	1	-	1	-	-	3	6	5	4	5	-	-	1
RSウイルス感染症	33	7	11	10	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	96	-	7	34	10	12	16	8	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	695	-	1	10	18	71	95	84	102	85	60	56	83	3	27						
感染性胃腸炎	1,201	12	72	150	115	138	105	96	92	75	65	47	137	21	76						
水痘	179	2	1	7	9	15	20	20	31	28	14	15	16	1	-						
手足口病	21	-	4	9	2	2	-	2	1	-	-	1	-	-	-						
伝染性紅斑	29	-	1	4	3	1	4	9	3	1	1	-	1	-	1						
突発性発しん	117	3	35	61	15	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	4	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	26	-	-	3	3	4	2	2	2	5	3	1	-	-	1						
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性角結膜炎	53	-	1	-	1	4	-	-	2	-	3	3	4	6	9	9	4	6	6	1	
細菌性髄膜炎 #2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
マイコプラズマ肺炎	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	6	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第16週 (4月16日～4月22日)

平成30年5月16日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は岩手県(8.09)、山形県(6.46)、新潟県(6.27)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は164例と前週と比較して減少した。都道府県別では42都道府県から報告があり、年齢別では0歳(12例)、1～9歳(29例)、10代(5例)、20代(1例)、30代(1例)、40代(2例)、50代(6例)、60代(14例)、70代(22例)、80歳以上(72例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.53)、新潟県(1.21)、北海道(1.21)、山形県(1.20)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.09)、宮崎県(0.92)、富山県(0.69)、石川県(0.69)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.74)、新潟県(5.04)、福井県(4.77)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(13.08)、宮崎県(12.97)、鳥取県(11.95)である。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山口県(0.70)、宮崎県(0.67)、佐賀県(0.48)である。手足口病の定点当たり報告数は第13週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は宮崎県(4.03)、鹿児島県(2.07)、熊本県(1.66)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は第13週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は神奈川県(0.47)、奈良県(0.41)、岩手県(0.38)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.86)、青森県(0.60)、鹿児島県(0.43)である。

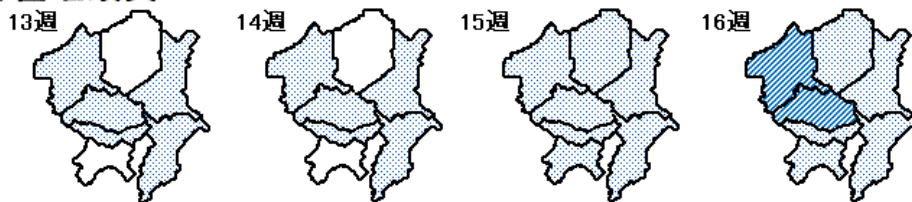
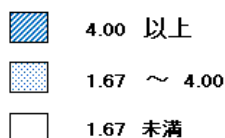
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.83)、秋田県(0.75)、茨城県(0.62)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。42都道府県から246例報告があり、年齢別では0歳(27例)、1～4歳(155例)、5～9歳(56例)、10代(6例)、20代(1例)、60代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2018年 第16週(4月16日～4月22日): 通巻第20巻 第16号 より

<関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、埼玉県(4.10)、群馬県(4.04)からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



平成30年 16週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	8,690	1,274	110	75	105	212	165	370	237
	定点当たり	1.76	0.84	0.92	0.99	1.19	0.82	0.79	0.90	0.68
RSウイルス感染症	報告数	1,285	249	21	8	6	57	21	90	46
	定点当たり	0.41	0.26	0.28	0.17	0.11	0.35	0.16	0.34	0.21
咽頭結膜熱	報告数	1,079	269	29	6	17	71	44	63	39
	定点当たり	0.34	0.28	0.39	0.13	0.31	0.43	0.34	0.24	0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	8,391	2,893	233	86	218	672	376	779	529
	定点当たり	2.66	3.05	3.11	1.79	4.04	4.10	2.87	2.97	2.45
感染性胃腸炎	報告数	19,614	5,230	306	218	285	1,064	570	1,701	1,086
	定点当たり	6.21	5.51	4.08	4.54	5.28	6.49	4.35	6.49	5.03
水痘	報告数	924	311	22	13	18	70	42	84	62
	定点当たり	0.29	0.33	0.29	0.27	0.33	0.43	0.32	0.32	0.29
手足口病	報告数	783	74	9	2	9	6	7	22	19
	定点当たり	0.25	0.08	0.12	0.04	0.17	0.04	0.05	0.08	0.09
伝染性紅斑	報告数	382	226	2	17	-	20	22	64	101
	定点当たり	0.12	0.24	0.03	0.35	-	0.12	0.17	0.24	0.47
突発性発しん	報告数	1,693	507	27	26	19	106	66	149	114
	定点当たり	0.54	0.53	0.36	0.54	0.35	0.65	0.50	0.57	0.53
ヘルパンギーナ	報告数	88	20	1	-	5	4	9	1	-
	定点当たり	0.03	0.02	0.01	-	0.09	0.02	0.07	0.00	-
流行性耳下腺炎	報告数	448	112	9	4	12	15	17	31	24
	定点当たり	0.14	0.12	0.12	0.08	0.22	0.09	0.13	0.12	0.11
急性出血性結膜炎	報告数	29	3	-	-	1	1	-	-	1
	定点当たり	0.04	0.01	-	-	0.07	0.03	-	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	550	203	22	3	19	31	18	20	90
	定点当たり	0.79	0.99	1.29	0.25	1.27	0.79	0.53	0.53	1.76
細菌性髄膜炎 #2	報告数	14	5	-	1	-	2	-	2	-
	定点当たり	0.03	0.06	-	0.14	-	0.18	-	0.08	-
無菌性髄膜炎	報告数	12	1	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.03	0.01	-	-	-	-	0.11	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	57	13	8	4	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.12	0.16	0.62	0.57	-	-	-	0.04	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	246	20	-	1	4	2	3	8	2
	定点当たり	0.52	0.24	-	0.14	0.44	0.18	0.33	0.32	0.22

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

感染症発生動向調査 2018年

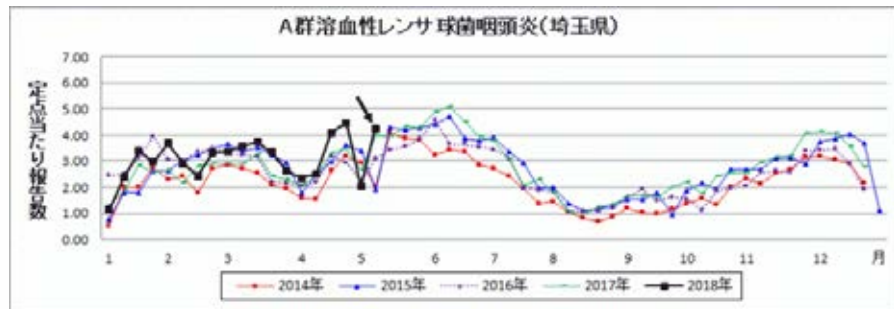
- [感染症の流行状況 2018年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第18週](#)

感染症の流行状況 2018年 第19週

2018年第19週（平成30年5月7日～5月13日）の要点 平成30年5月16日

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、前週より大きく増加し、長期休暇の前と同水準になりました。外出後の手洗い・うがいととも、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	↑	★★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	↑	★★	流行性角結膜炎	↑	★★★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン